

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年3月11日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産技術研究所 管理部門長 二階堂 英城

## 1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 奄美庁舎海水送水ポンプ交換その他業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期間 自) 令和7年4月1日  
至) 令和8年1月30日
- (4) 履行場所 鹿児島県大島郡瀬戸内町俵崎山原955-5  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産技術研究所 奄美庁舎
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け13水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の業種「建物管理等各種保守管理」又は「その他」の資格保有者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。  
ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

## 3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等(入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等)の交付を受けること。

### ① 直接交付

長崎県長崎市多以良町1551-8  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産技術研究所 管理部門 管理課  
電話 095-860-1661  
FAX 095-850-7767

### ② 宅配便着払いによる交付

任意書式に「奄美庁舎海水送水ポンプ交換その他業務入札説明書希望」と記入し社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

### ③ メールによる交付

任意書式に「奄美庁舎海水送水ポンプ交換その他業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

## 4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和7年3月21日までに上記3.あてにメール(アドレスは入札説明書に記載)又はファックスにて質疑を行うこと。当日ま

での質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に  
対して行うとともに当機構のホームページにて公表する  
ことにより入札説明会に代える。  
なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付  
け、同様に対応する。  
ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の  
個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等  
を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所  
を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答す  
ることがある。

## 5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 令和7年3月28日 15時00分  
長崎県長崎市多以良町1551-8  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産技術研究所 小会議室
- (2) 郵便による入札書の  
受領期限及び提出場所 令和7年3月28日 12時00分  
3. ①に同じ。

## 7. その他

- (1) 契約手続きにおいて  
使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札  
書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入  
札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知  
書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

## 8. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先  
次の①及び②いずれにも該当する契約先  
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長  
相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1とし  
て再就職していること  
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めているこ  
と※注2
- なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開  
発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。  
※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有す  
る者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力  
を与えると認められる者を含む。  
※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲  
げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引  
の実績による。
- (2) 公表する情報  
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契  
約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。  
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び  
当機構における最終職名  
② 当機構との間の取引高  
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のい  
れかに該当する旨  
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上  
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報  
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当  
機構における最終職名等）  
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他  
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了知願います。

#### 9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL:[http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf))をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

# 業 務 仕 様 書

1. 件 名 奄美庁舎海水送水ポンプ交換その他業務
2. 業務目的 本業務は、海水送水ポンプ1台を新規のポンプに交換し、海水取水ポンプの部品を交換整備することによりその機能を回復させることを目的とする。
3. 業務場所 鹿児島県大島郡瀬戸内町俵崎山原 955-5  
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所奄美庁舎
4. 業務期間 自) 令和7年4月1日  
至) 令和8年1月30日
5. 業務内容
  - 1) 海水送水ポンプ No. 2 を同等の性能を有する新品と交換し、既存の吸込管 (φ 125 mm) 及び吐出側ヘッダー管 (φ 150 mm) に接続すること。(別紙図2及び3)
    - ・ 既存ポンプ：テクセル耐蝕ポンプ セイコー化工機 SEL-1301F15SB21  
口径 130 mm 吐出量 830.0L/分 全揚程 20.0m 200V 11 kW
  - 2) 海水取水ポンプ No. 1 (セイコー化工機 SEL-1002E15SB11) に付属するモーター (日立産機システム TFOK-KK 200V 42.0A 11 kW) 及びカップリング (モーター側及びポンプ側の両方) を同等品と交換すること。(別紙図2及び4)
  - 3) 上記作業後、担当職員立会いのもと試運転を行い、正常に稼働することを確認すること。
6. 特記仕様
  - 1) 一般事項
    - ・ 本業務の実施にあたっては既存設備または機器等に損害を及ぼさないよう十分注意すること。
    - ・ 仕様書の規定する事項は別の定めがある場合を除き、請負者の責任において履行すべきものとする。
  - 2) 業務管理
    - ・ 本仕様書に適合させ、設備の性能を落とさぬよう業務を完了させるために業務管理体制を確立し、品質、工程、安全等の管理を行う。
    - ・ 業務の日程は担当職員と相談し、研究業務等に支障を来さないよう十分注意すること。

3) 業務の実施

- ・業務の実施に必要な水・電力等は構内施設から無償で使用出来る。
- ・業務担当者はその作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有するものとする。

4) 廃棄物

- ・本業務で発生した廃材等は構外に搬出し、関係法令に従い適切に処理すること。
- ・業務の実施に伴い発生した廃棄物の処理に関わる費用は、原則として請負者の負担とする。

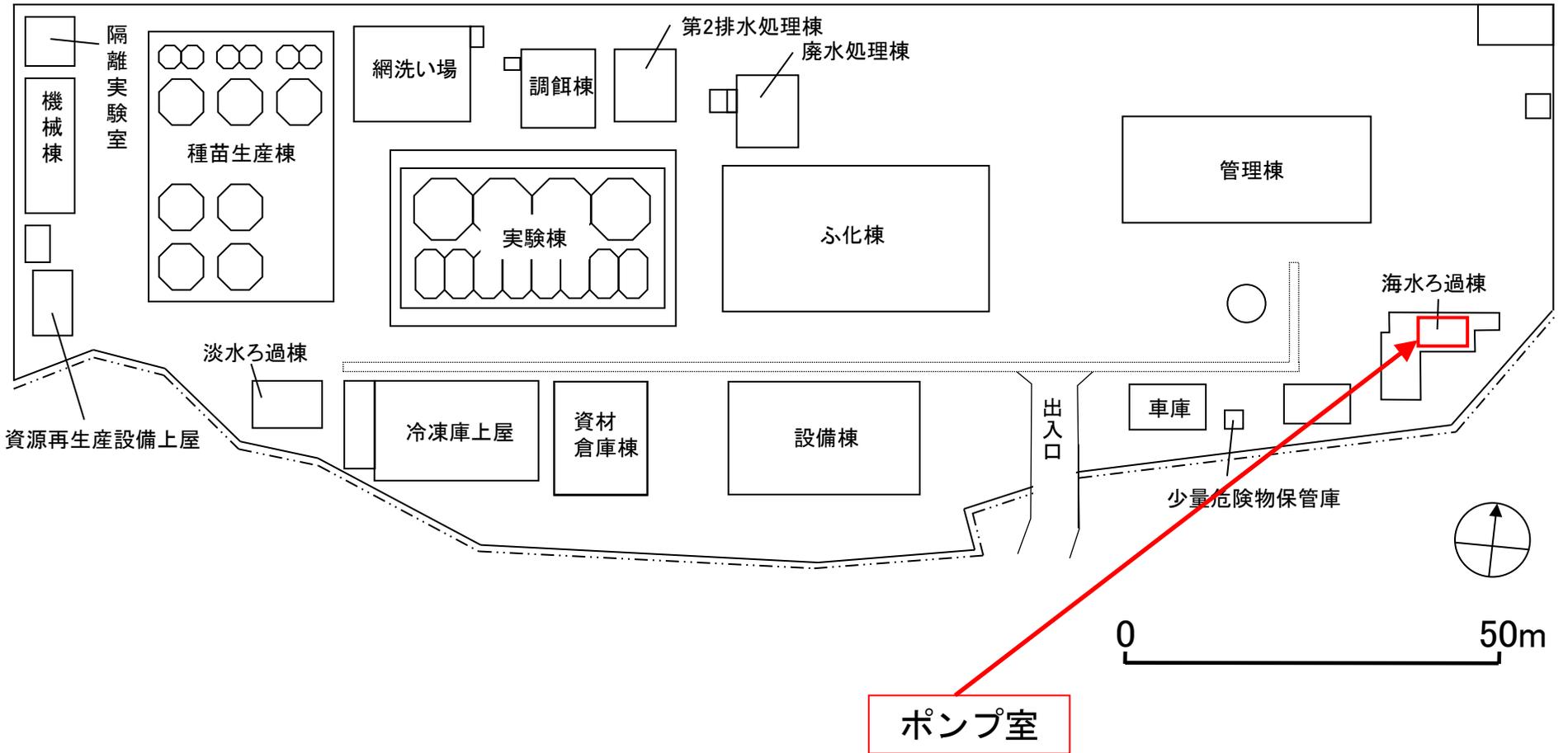
5) 業務の検査

- ・本業務完了後、担当職員の検査を受け合格と認められた上、引き渡すこと。
- ・請負者は業務完了報告書（作業報告・完了報告・作業前後写真）の提出を持って業務完了とする。

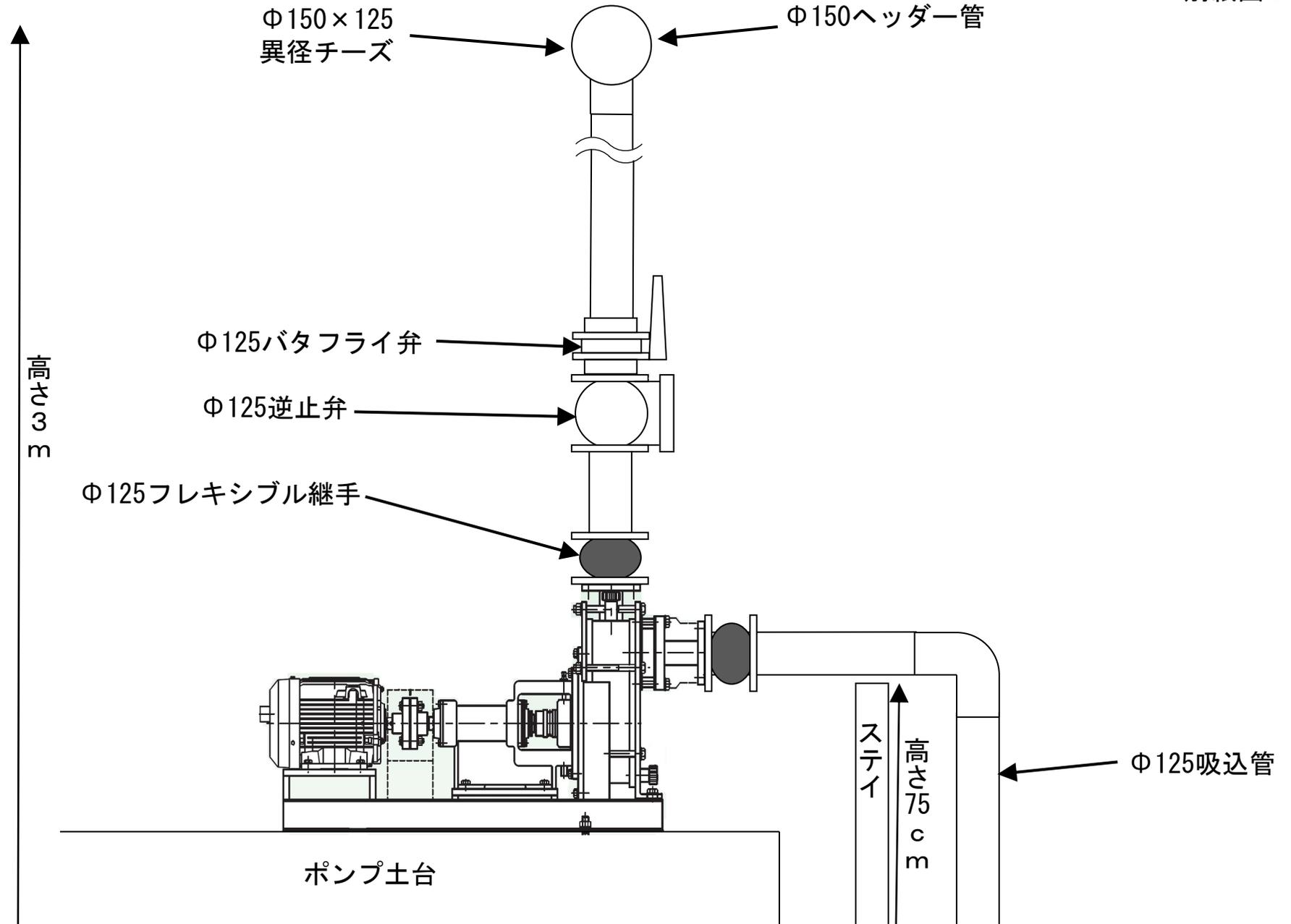
7. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。

# 水産技術研究所奄美庁舎 施設配置図

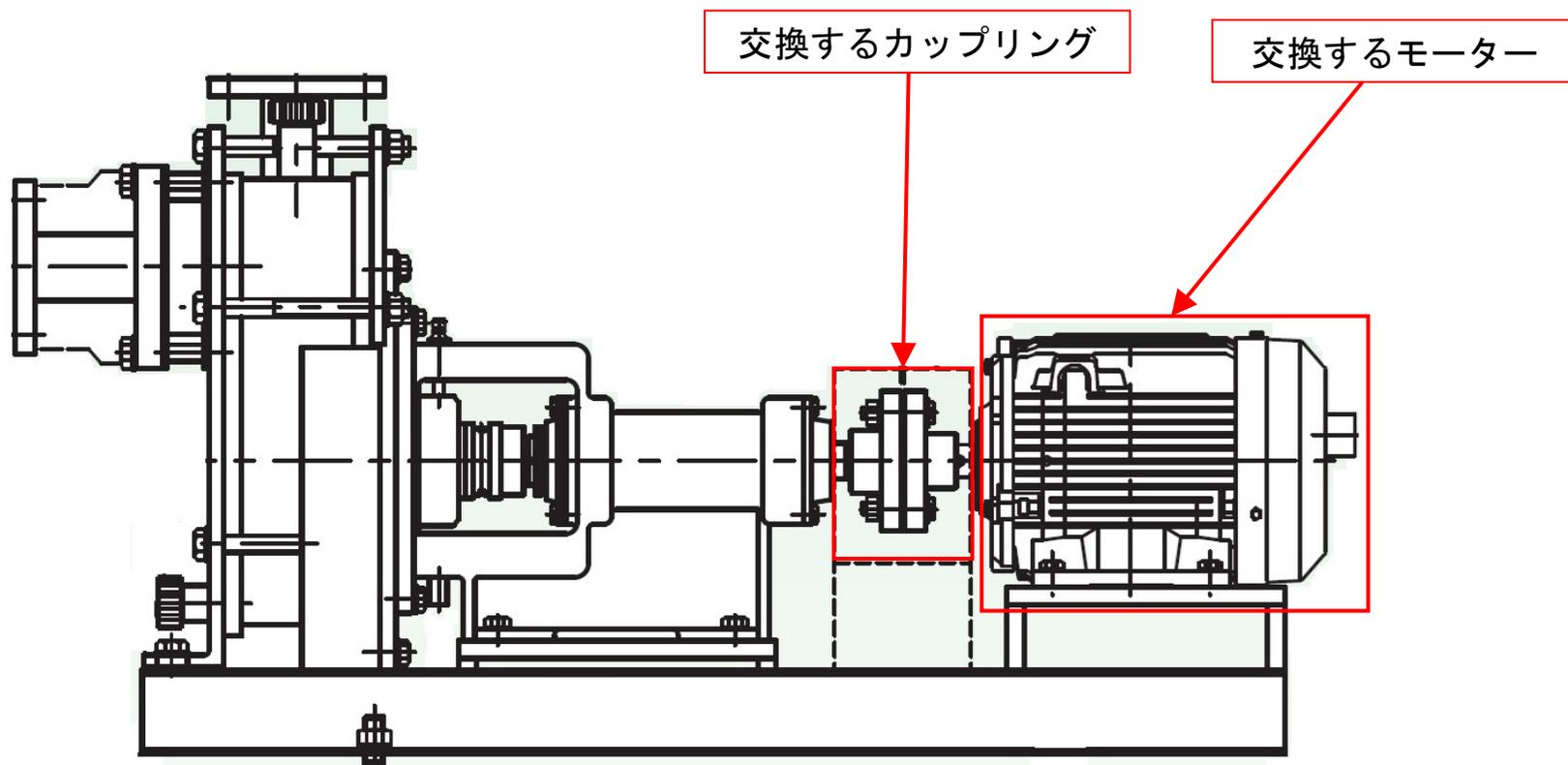
## 海水送水ポンプ更新その他業務 実施場所







送水ポンプNo. 2の既設配管接続図



取水ポンプNo. 1の交換部品